

令和4年12月19日
教育委員会事務局

GIGA スクール構想の進捗状況について

1 GIGA スクール構想の環境整備

(1) 高速通信ネットワークの整備

令和2年度中に奄美市内小・中学校全33校の校内でGIGAスクール構想のタブレット端末で使用する高速無線LAN(Wi-Fi)環境を構築済み。

事業名 : 奄美市校内情報通信ネットワーク環境整備業務(令和2年度)
事業費 : 247,940千円
備考 : 学校と奄美市本庁舎の接続には地域イントラネット光回線網を活用

(2) 一人一台のタブレット端末配備

令和2年度中に奄美市内小・中学校の児童生徒及び教員の全てにGIGAスクール構想のタブレット端末(Apple社製iPad Wi-Fiモデル)を配備済み。

タブレット端末は児童生徒用、教員用を合わせて4,104台を調達。

事業名 : 令和2年度奄美市小中学校情報機器購入事業
事業費 : 219,120千円
備考 : 児童生徒用端末3,984台 ほか附属品

事業名 : 令和2年度奄美市小中学校指導者用情報機器購入事業
事業費 : 6,270千円
備考 : 教員用端末追加分120台 ほか附属品

2 習熟度に応じた学習支援・学力向上【参考資料①】

(1) 家庭での持ち帰り学習実施

令和4年10月、全ての児童生徒のタブレット端末にWEBフィルタリング(有害サイト等閲覧制限)ソフトを導入し、11月から準備の整った学校より順次、持ち帰り学習を開始。

(2) 教育ソフトの充実【参考資料②】

ア 学習eポータルを導入

GIGAスクール構想において、個人ごとの学習の窓口機能を担う学習eポータル「まなびポケット」を導入済み(現在は各小・中学校で試用中)。

イ AIドリルの導入

習熟度に応じた学習支援(個別最適化)のため、令和4年度中に市内小・中学校全校のタブレット端末にAIドリルを導入(本格運用は令和5年度から)。

3 教員の研修やICT支援員の充実

(1) 教員研修の実施

GIGA スクール構想推進のため、管理職や担当教職員に向けた研修会を継続して実施中。

ア 奄美市 GIGA リーダープロジェクト

奄美市の GIGA スクール構想の方向性検討・共有する研修会として、実施。

実施時期：令和 3 年 5 月，11 月（2 回実施）

参加者：市内小・中学校の教員から選出した教員 8 名

研修内容：タブレット端末活用に係るルールやポリシーの策定，活用のロードマップ作成，デジタルドリルの検討など。

イ ICT スクールリーダー研修会

各小・中学校の ICT 活用を推進するための研修会

実施時期：年 4 回開催

参加者：市内小・中学校の各校から ICT 担当者 1 名

研修内容：各種アカウント管理の説明，タブレット端末活用事例の紹介，文科省の教育用クラウド導入や学習 e ポータルなど，教育 ICT の今後に関する情報の共有など。

ウ 管理職研修会

各小・中学校の校長や教頭などの管理職に向けた研修会

実施時期：年 4 回開催

参加者：市内小・中学校の校長及び教頭

研修内容：管理職研修会の中で学校 ICT に関する説明の時間を設け，GIGA スクール構想の活用状況や課題を共有し，学校全体で ICT を活用する機運を醸成する。

4 タブレット端末の活用例

(1) オンライン学習【参考資料③】

公開研究会，新型コロナによる欠席，不登校（保健室登校），長期入院など，様々なケースに合わせて，オンライン学習にタブレット端末を活用。

- ・近隣校との遠隔授業
- ・新型コロナによる欠席
- ・不登校（保健室登校）
- ・長期入院

5 今後の課題

- (1) 学校や教員間の ICT 利活用スキルの均一化
- (2) 教育委員会事務局職員の ICT 担当者育成（ICT 支援員外部委託の検討含む）
- (3) 児童生徒及び教員に対する情報モラル教育